

日本における外国人・民族的マイノリティ人権白書 2022

●編集・発行● 外国人権法連絡会 2022年3月31日 発刊
1冊 1,000円(送料込) / 10冊以上注文の場合は2割引

「コロナ禍」となり、脆弱な立場に置かれやすい外国人は現在も厳しい生活を強いられている。政府は入管法の「改悪」を推し進めようとしたが、市民がSTOPをかけた。日本の外国人施策を「象徴」する入管の実態はスリランカ人女性の悲惨な死と共に伝えられ、大きな社会問題となった。路上・インターネットでの「ヘイト」も止まらず、「スピーチ」と「クライム(犯罪)」が繰り返されている。これを受け、当会は「ヘイトクライム対策提言」と「人種等差別撤廃法モデル案」を提起、今後、政府や社会に早急な対応の必要性を訴えていく。――
外国人・民族的マイノリティに関連した最新の出来事・課題を多岐にわたって特集しています。ぜひお手にとってお読みください！



はじめに 1952年4・28から70年

第1章●ヘイトスピーチ・人種差別

1. ヘイトスピーチ解消法から5年
2. 「川崎以後」の取組の現状
3. ふれあい館・ヘイトクライムと対策
4. ネット上のヘイトスピーチ
5. フジ住宅の人種差別と大阪高裁判決
6. 写楽ブログ損害賠償請求の高裁判決
7. 「ニュース女子」裁判の画期的判決
8. DHC会長のヘイトスピーチ問題
9. ヘイト団体の動向と選挙活動
10. ムスリム母子の不当聴取事件

第2章●“先進国”日本の外国人管理体制

1. ウィシユマさん死亡事件
2. 入管法改悪阻止と市民運動の軌跡
3. コロナ禍も続く長期収容
4. カメルーン人マイさんと在特
5. 難民申請者強制送還 勝訴判決
6. 同性パートナーの在留資格裁判
7. 在日ミャンマー人への特例措置
8. アフガニスタン人の退避と日本
9. 無料アプリ配布と在留管理

第3章●コロナ禍の移住労働者たち

1. 外国人労働者政策の持続可能性
2. ギグワーカーにみる移住労働者
3. 日系ブラジル人労働者の闘い
4. コロナ禍のビルマ人労働者の実情
5. 技能実習生の死産遺体遺棄事件
6. 監理団体が技能実習生を解雇
7. 技能実習生のシェルター事情
8. 技能実習生と人身取引事案
9. 「ビジネスと人権」と外国人労働者
10. 夢敗れた留学生

第4章●コロナ禍/コロナ後の移民・難民

1. 公的支援からの排除
2. 自治体アンケートに見るコロナ対応
3. 移民・難民医療の危機

4. コロナ禍とメンタルヘルス
5. 新型コロナ感染症対策と入管通報
6. 外国人の住民投票権の現在

第5章●移民女性の権利

1. ウィシユマさん死亡事故とDV被害者対応
2. 国家戦略特区と家事労働者
3. 移民女性の妊娠・出産の実態調査
4. コロナ禍の移民女性

第6章●マイノリティの子どもたちの権利

1. 在留資格と子どもの権利・進路
2. コロナ禍の困難
3. 幼保無償化と朝鮮幼稚園
4. 「外国につながる子ども」と国籍法

第7章●国際人権基準とマイノリティの権利

1. 国際人権基準と学生支援緊急給付金
2. 全国部落調査出版・掲載差止め裁判
3. アイヌ民族と国連先住民族権利宣言
4. 京大の植民地主義と琉球先住民族
5. 「先住民女性・女児の権利」と沖縄

第8章●日本の歴史責任の現在

1. 日本軍「慰安婦」問題
2. 徴用工問題の現在
3. 「明治産業革命遺産」と全体の歴史
4. 最後の韓国人 BC 級戦犯者の死
5. ラムザイヤー論文と歴史修正主義
6. 在日無年金問題の当事者たち
7. ウトロ平和祈念館

おわりに 戦後日本の外国人政策

巻末資料

在日外国人の人口動態
主要な国際人権条約
外国人権法連絡会
◇ヘイトクライム緊急声明
◇ヘイトクライム対策を求める要望書
◇人種等差別撤廃法モデル案
「外国人権法連絡会」とは

申込み先
・FAX: 03-3200-8556
・e-mail: info@gjhr.jp
・ウェブ: https://gjhr.net/hakusho/hakusho2021/application

FAX、Eメール、またはウェブで、①お名前
②送付先住所 ③連絡先 ④希望冊数を書いてお申込みください(下記QRコードからも可)。
郵便局または銀行で本代を振り込んでください。

■「外国人・民族的マイノリティ人権白書2022」を _____ 冊 申し込みます。

■送付先 お名前・団体名 _____

住所 〒 _____

TEL _____ e-mail _____

